

広大図企画第 23-31 号  
令和 5 年 11 月 20 日

国立大学図書館協会  
各会員館長殿

国立大学図書館協会中国四国地区協会  
理事館 広島大学図書館長  
川 島 優 子

令和 5 年度国立大学図書館協会助成事業（中国四国地区）  
「一緒にさわって、考えよう！大学図書館の生成 AI 活用方法」成果共有会の開催について

時下、ますますご清祥のことお慶び申し上げます。

さて、国立大学図書館協会中国四国地区協会では、本年度における地区協会助成事業として生成 AI への理解を深めることを目的に「一緒にさわって、考えよう！大学図書館の生成 AI 活用方法」と題した事業を行っています。

本事業の中で 2023 年 9 月より実施している「ChatGPT plus の試行」について成果共有会を別紙要綱の通りオンラインで開催します。つきましては、貴館職員のご参加につきまして、ご配慮賜りますようお願いいたします。

#### 記

タイトル：一緒にさわって、考えよう！大学図書館の生成 AI 活用方法：成果共有会

日 時：令和 5 年 12 月 21 日（木）13:30-16:00

形 式：Zoom によるオンライン形式

※参加者にはメールにて接続先 URL 等をお知らせします

申込 URL：<https://forms.office.com/r/Wj8TQF9vaB>

申込締切：令和 5 年 12 月 15 日（金）

プログラム等、詳細につきましては別紙開催要項をご参照ください。

以上

問い合わせ  
広島大学図書館 図書学術情報企画グループ  
担当 川村・尾崎  
〒 739-8512 広島県東広島市鏡山 1-2-2  
TEL：082-424-6218  
Email：tosho-kikaku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

国立大学図書館協会中国四国地区協会 助成事業

一緒にさわって、考えよう！大学図書館の生成 AI 活用方法：成果共有会  
開 催 要 項

◆ 主旨

ChatGPT のリリースを契機に、これまでの AI とは一線を画す性能を持つ「生成 AI」が注目を集めている。この技術は、学修や知の創出のみならず社会活動全般に今後ますます活用される可能性を秘めており、これが一般化した状況における仕事やサービスの在り方を探ることは大学図書館にとっても重要である。

本年は地区助成事業として、当地区の各図書館において生成 AI を活用したチャットサービス ChatGPT plus を 2023 年 9 月より試行してきた。この中で得られた知見・所感などを忌憚なく共有し、生成 AI 迎え入れた社会の中での大学図書館について考察する機会とする。

◆ 主催

国立大学図書館協会中国四国地区協会

◆ 日時・形式

2023 年 12 月 21 日（木）13:30 - 16:00

Zoom によるオンライン形式

◆ 対象・定員

大学図書館職員

定員 250 名

◆ 参加申し込み

参加希望者は下記の参加申込フォームからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/Wj8TQF9vaB>

締め切り：2023 年 12 月 15 日（金）

※ 定員に達した場合は 申込フォームを閉じることがあります。

※ 参加者には講習会接続先 URL 等をメールにて別途お知らせします。

◆ プログラム

13:00 オンライン会議室開場

13:30～13:45 開会・趣旨説明

13:45～15:15 各大学の取り組み報告

15:15～15:25 休憩

15:25～15:55 質疑応答とディスカッション

15:55～16:00 閉会

◆ 問い合わせ

広島大学図書館 図書学術情報企画グループ（担当：川村・尾崎）

Tel. 082-424-6218

email tosho-kikaku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp